



第 97 号
 令和3年3月5日
 発行人 半田 エミ
 松浜中学校PTA
 広 報 部

幸せになるために学ぶ、

幸せになるために生きる

校長 西村 雄 二

一年間、松浜中学校の教育活動やPTA活動にご協力いただき、大変ありがとうございました。

一年間を振り返ってみますと、新型コロナウイルスの感染拡大防止により多くの行事や活動が制限、縮小されたり、延期や中止になったりしました。目標や見通しがもちにくい一年でした。

このような中でも、九月には「青春謳歌」皆と一緒に笑い合おうとスローガンとして生徒が主体となった体育祭を開催しました。十月には「心をひとつに輝く歌声を想いにのせて響かせよう」をスローガンに、柏崎市文化会館アルフォーレで白波祭合唱コンクールを開催しました。二大行事である体育祭や白波祭では、生徒のいきいきとした活動と合唱を応援していただき、大成功に終わることができました。子どもたちの頑張っている様子や笑顔を見ることができ、成長を感じました。

卒業生の皆さんへ、新型コロナウイルス禍でも「幸せになるために学ぶ、幸せになるために生きる」ために、名言を紹介しします。

赤ん坊は
 「歩」
 何度倒れてもあきらめないから
 歩けるようになる
 どうして
 大人のおまんがあきらめるんじや

この言葉は、幕末のヒーローとして世間一般の方に広く知られ、たくさんの方々の志をもっている人の理想像とされている坂本龍馬の言葉といわれています。

「卒業」という言葉の中には、君たちとさらに保護者の方々の十五年間が秘められています。保護者への感謝とともに、これまでに君たちがかかわったすべての人々の思いを忘れず、自分を大切に「歩」を進めてほしいと願っています。

卒業生の皆さんの門出を心から祝福いたします。卒業おめでとうございます。

